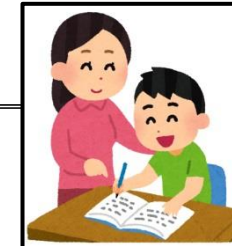


# 家庭学習の手引き

保管用（見やすいところに貼ってください。）

## お子さんの力を伸ばすために



学習に対する意欲を高めることが大切です！

そのためには…

- ◆できるだけノートなどに目を通して、お子さんの学習の様子を把握してください。
- ◆間違いや、できなかったところを指摘するのではなく、頑張りや成果を大いに褒めましょう。

緑小学校では全学年でドリル等を使用し、全校で一体となって子どもたちの力を伸ばす取組を進めています。①授業中での活用→②宿題・家庭学習での活用→③グリーンタイム（朝）での活用、のくり返しで子どもたちに基礎学力を定着させたいと考えています。各ご家庭でも、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

## 家庭学習 緑小スタンダード

- 1年生 ・宿題（プリント…授業に関わる内容）  
2年生 ・宿題（プリント…授業に関わる内容・ドリルパーク）  
3年生以上・宿題（ドリルの問題をノートに解く課題等・ドリルパーク授業に関わる内容）  
＋  
・自主課題（ノートにまとめる）

※宿題は教師が出す課題です。  
上記のほかにも音読や日記などが宿題で出ることもあります。  
自主課題は、自分で考えて決めた内容です。

## 家庭学習の習慣化のために

### ◆学習時間の目安

- ・学年×10分＋10分が目安です。

### ◆規則正しい生活がカギ！

- ・早寝、早起き。
- ・朝食をとる。
- ・自分で時間割や学習用具をそろえる。
- ・家に帰ったら、早めに学習をすませる。
- ・テレビやゲームは時間を決める。

※メディアに触れるのは、2時間を目安に！

### ◆学習の大切な3つのポイント

- ・学習する時はテレビを消す。  
（家族の協力が必要です。）
- ・正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方（三角持ち）を意識する。  
（姿勢が悪いとすぐ疲れてしまい、集中力が続きません。）
- ・机の上をきれいにかたづける。  
（環境が整うと、思考もスッキリと整います。）



## 宿題について

- ◆基本的には、ドリルの問題をノートに行います。（プリント・デジタルドリルの場合もあります）
- ◆答え合わせは、子どもたちが自分で行うことを目指します。ですが、低学年のうちは、お家の方のご協力が必要です。丸付けのご協力をお願いします。
- ◆間違えた問題には、印（○）を付けておきます。ドリルはくり返し取り組みますので、2回目以降にあっていれば○を塗りつぶします。（苦手な問題の把握と達成感を味わうためです。）  
※間違えた問題は落ち着いて見直し、「わかった！」になるよう練習しましょう。
- ◆ドリルを活用した宿題には、以下のような課題が出ます。（例）

〈漢字ドリルの場合〉

- ① 新出漢字の欄をノートに写す。
- ② 「読む」のページをノートに写す。
- ③ 「書く」のページをノートに漢字で書く。

テストをして、わかったかどうかを確かめるところまで取り組むようにしましょう。

〈算数ドリルの場合〉

- ① 授業で取り組んだ内容の問題。
- ② 一度取り組んだ問題に、少し間をおいて取り組む。



参考資料：教育同人社 Web サイトより引用

- ◆宿題が終わったら、＋αで自主学習に取り組みます。何をしたらよいか困ったら、ドリルも活用できます！
- ◆宿題を忘れた子については、休み時間等を利用して取り組みます。



# ノートについて

◆学年で統一したものを使用したいと思います。全員に同じように指導していきたいと考えていますので、各学年で指示のあった規格のものをご用意下さい。

○2年生：17マス（12mmマス）      ○3年生～6年生：5mm方眼罫リーダー罫入り

◆ノート学習のルール ☆下記の①～⑧は全校で取り組みます。

①日付を書く → ②開始時刻を書く → ③問題の番号を書く → ④問題を解く → ⑤答え合わせをする  
→ ⑥間違えた問題に再チャレンジする → ⑦学習のふり返しをする → ⑧終了時刻を書く

## （5年算数の例）

4/7(月) 3時～3時50分

① 正確に計算をする。

② たしかめ①

①

18

4)72

4

32

32

0

②

12

5)63

5

13

10

3

③

30

3)91

9

9

0

④

150

7)735

7

35

35

0

⑤

131

3)394

3

9

9

4

3

1

⑥

105

7)735

7

35

35

0

⑦

1問まちがえたけど、直してやり方がわかった。

ポイントに気をつけてやってみてね♪

## （3年漢字の例）

のふ

せ道

メ先取

耳又

ド三

四

部取

ま路

モ取取

取

リ時

月

分と

い

①音

を点取

②音

ル三

十

がい

路通じ

口取

取と

シ

五

十

出う

地路

る足取

る

ユ

分

日

な字

家旅

口取

取

一

四

時

いの

路

早

ざ

取

フ

金

こ月

に

早

い草取

取

フ

時

の部

つ道

早

を取

取

取

取

気分

く路

足

すり取

取

取

取

づは

せ道

路

先取

取

取

取

く

ま路

路

メ取

取

取

取

こ耳

い

路

モ点取

取

取

取

とと

路旅

路

を

取

取

取

がち

地路

路

足取

取

取

取

でが

路

路

る取

取

取

取

たて

路

路

路

取

取

取

耳

路

路

路

取

取

取

こ

路

路

路

取

取

取

## 【予習に必要な道具は？】

それは教科書とノートです。  
小学校で勉強する内容は、全て教科書に書いてあります。教科書を読んだ後、問題を解いたり、内容をノートにまとめたりします。

## 【予習をやってみよう！】

予習のメリット  
授業がよく分かるようになる！  
↓  
進んで発言する回数が増える！  
↓  
勉強が分かり、楽しいと感じる！

## 《国語の予習》

国語の予習の一つで効果的なのは、音読です。学習している単元部分を音読します。くり返し音読することで、かなり授業は分かりやすくなります。

### ○予習の例

- ① 次の授業で勉強するところを音読する。（低学年は、ここまでも OK!）
- ② 分からない言葉を国語辞典で調べる。
- ③ 一番大切だと感じたところをノートに短くまとめる。（3年生以上は、ここが必要!）

「何が書かれていたか」「どういうことか」を意識すると、まとめやすい！

## 《社会・理科の予習》

- 社会：「音読」と「言葉のピックアップ」「グラフや資料」からわかること
- 理科：「音読」と「何の実験・観察かまとめる」「実験と結果を図にまとめる」など

問題をどうやって解いていくのかを勉強しておくだけで、授業がわかりやすくなる！

## 主体的に取り組む学習にチャレンジ！

もっと知りたいな、調べてみよう、と思うテーマを自分で決めて、探究してみるのもおすすめです。

観察や実験など、興味のあることをどんどん深めてみましょう。

ドリルの番号を書きます。

間違えた問題は、赤ペンでもう一度取り組みます。

下のマスまでくり返し練習します。